



環境にやさしい企業活動を目指して



九州電力の環境への取組み 2012



九州電力グループは、環境保全を経営の重点課題として位置付け、事業活動全般にわたって、事業活動と環境を両立する「環境経営」を推進しています。

本資料は、当社グループの環境への取組みを詳細にご紹介した「2012 九州電力 環境アクションレポート※」の概要版として作成しました。

※：当社ホームページ(<http://www.kyuden.co.jp>)>原子力・環境・エネルギー>環境への取組み>九州電力環境アクションレポート)で閲覧可能なほか、ホームページ上もしくはお電話(地域共生本部 環境計画グループ092-726-1531)で冊子をご請求いただくことができます。



2012 九州電力
環境アクションレポート



ずっと先まで、明るくしたい。

九州電力の思い

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九州電力の思いです。

この思いの実現に向けて、私たちは次の4つに挑戦しつづけます。

- 1 地球にやさしいエネルギーをいつまでも、しっかりと
- 2 「なるほど」と実感していただくために
- 3 九州とともに。そしてアジア、世界へ
- 4 語り合う中から、答えを見出し、行動を

九州電力グループ環境憲章

～環境にやさしい企業活動を目指して～

九州電力グループは、持続可能な社会の実現を目指して、グローバルな視点で地球環境の保全と地域環境との共生に向けた取組みを展開します。

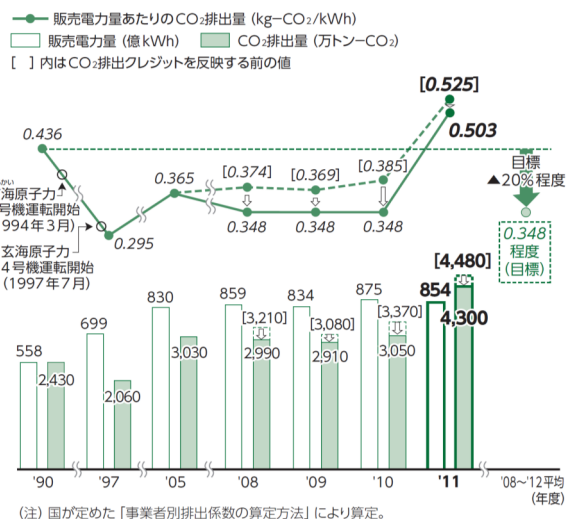
- 1 地球環境問題への適切な対応と資源の有効活用に努め、未来につなげる事業活動を展開します。
- 2 社会と協調し、豊かな地域環境の実現を目指した環境活動に取り組みます。
- 3 環境保全意識の高揚を図り、お客さまから信頼される企業グループを目指します。
- 4 環境情報を積極的に公開し、社会とのコミュニケーションを推進します。

2008年4月 制定

ー九州電力のCO₂排出状況（2011年度）ー

- ・ 販売電力量あたりのCO₂排出量（CO₂排出係数）
0.503kg-CO₂/kWh [1990年度比+16%]
- ・ CO₂排出量
4,300万ト [2010年度比+1,250万ト]

福島第一原子力発電所の事故の影響に伴う原子力発電所の運転再開延期等により、火力発電量が大幅に増加したため、CO₂排出量は2010年度から大きく増加しました。



ご家庭での電気のご使用(1か月)によるCO₂排出量の計算方法

$$\text{電気のご使用量 (kWh)} \times 0.503 = \text{CO}_2\text{排出量 (kg)}$$

アクション

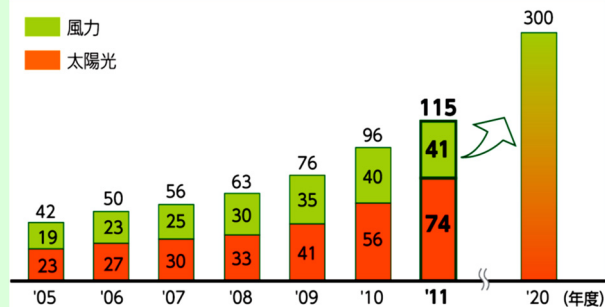


再生可能エネルギーの積極的な開発・導入を進めています。

国産エネルギーの有効活用と地球温暖化対策の観点から、風力・太陽光・バイオマス・水力・地熱などの再生可能エネルギーの積極的な開発・導入を進めています。

このうち、風力及び太陽光については、2020年度までに設備量で合わせて300万kW（昨年度計画から+50万kW拡大）の導入に向けて取り組んでいます。

◇ 九州電力における風力・太陽光発電の設備導入量 (単位: 万kW)



(注1) 数値は他社との余剰電力契約分を含む。

(注2) 四捨五入により合計が合わないことがある。

【バイオマス】 峇北発電所 (熊本県天草郡峇北町)
(写真右上: 石炭と混ぜられた木質チップ (破砕前))

【風力】 グループ会社の長島ウィンドヒル (鹿児島県長島町)



【太陽光】 メガソーラー大牟田発電所 (福岡県大牟田市)



【地熱】 八丁原発電所 (大分県玖珠郡九重町)

当社の販売電力量は全国の約10%であるものの、自然条件に恵まれていることや、これまで再生可能エネルギーに積極的に取り組んできた結果、風力は全国の約15%、太陽光は約20%、地熱は約40%が導入されているなど、九州地域は、再生可能エネルギーの導入が進んでいます。

アクション



社内の節電・省エネに徹底して取り組んでいます。

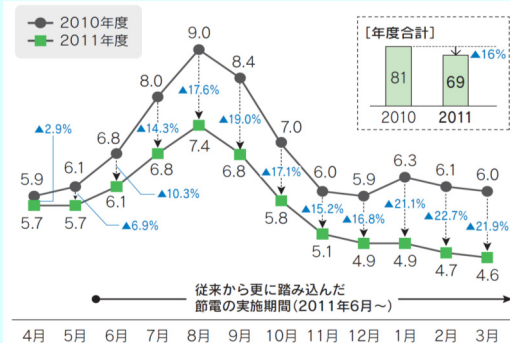
当社では、これまでも積極的に“省エネ”への取り組みを進めてきましたが、厳しい電力需給等を踏まえ、昨夏から継続して、従来の省エネから更に踏み込んだ“節電”に徹底して取り組んでいます。



照明間引きを行った執務室内

主な節電への取組内容(2012年度夏季)	
室温(空調)	・28℃から段階的に+1℃程度 ・クールビズの拡大(襟付* ロンパツ等)
照明	・照明間引き率50%以上 ・日中(晴天時)は可能な限り消灯
OA機器	・省エネモードの活用 ・不使用時のプラグ抜き徹底
その他	・昼休み時間の変更 ・給湯器・冷水機等の停止 ・エレベーターの間引き運転 ・上下5階は階段を利用

◇ 全社オフィス電力使用量の削減実績※ (単位: 百万kWh)



(注) 四捨五入により、電力使用量の差と削減率は一致しない。

※ 発電所や研究所など、オフィスのみの電力量が把握できない事業所を除く。

当社は、2011年度のオフィス電力使用量を2010年度比で約16%削減しました。また、「きょうでん家族で取り組む『夏の節電アクション』」を展開するなど、社員の各家庭においてもこれまで以上の節電や省エネに取り組んでいます。

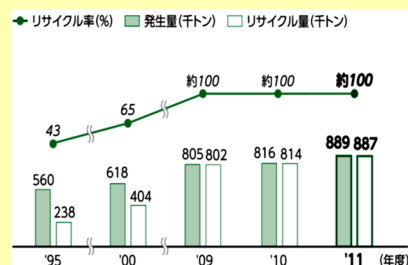
アクション



廃棄物をできるかぎりゼロにする活動を展開しています。

火力発電所から発生する石炭灰などの産業廃棄物や、オフィス活動に伴う古紙などの一般廃棄物については、発生量の抑制(Reduce: リデュース)、再使用(Reuse: リユース)、再生利用(Recycle: リサイクル)の3Rを徹底しています。

◇ 産業廃棄物の発生量とリサイクル量



回収した古紙の一部は、グループ会社の九州環境マネジメント㈱でコピー用紙等に再生されています。



回収した古紙で作った製品

～“鶏ふん”で発電！～

グループ会社のみやざきバイオマスリサイクル㈱は、鶏ふんを燃料とした国内最大級のバイオマス発電所です。

バイオマスは再生可能エネルギーであり、焼却灰も肥料の原料として有効利用しているため、地球温暖化防止と循環型社会の形成に貢献しています。



みやざきバイオマスリサイクル発電所 (宮崎県児湯郡川南町)
(右上写真: 肥料の原料とする焼却灰)

当社では、産業廃棄物を“出さない”“減らす”ことに努めるとともに、発生した産業廃棄物は、ほぼ全量をリサイクルしています。

古紙は、取り組みを開始した2002年から継続して100%リサイクルしています。

アクション



地域の皆さまと一体となった環境活動に取り組んでいます。

2001年度から10年間で100万本の植樹を達成した「九州ふるさとの森づくり」や、保育園などで環境紙芝居の読み聞かせを行う「エコ・マザー活動」などを九州の各地で展開しています。

～九州ふるさとの森づくり～

地域の皆さまと一緒に植樹や育林活動(下草刈)を行う「九州ふるさとの森づくり」を、2001年度より展開しており、これまでの11年間で約114万本を植樹、約14万名の方にご参加いただいています。



古賀市10万本ふるさとの森づくり (福岡県古賀市)

実施日: 2002年3月9日
本数: 5,000本 参加者: 約1,100人

～次世代層へのエネルギー・環境教育～

【エコ・マザー活動】

保育園などで、エコ・マザー(地域のお母さま方)が環境紙芝居の読み聞かせ等を行い、環境に配慮することの大切さを分かりやすくお話する活動を2003年度から実施しており、これまでの9年間で約2,200回実施、約15万名のお子さまや保護者の方々にご参加いただいています。



かすみ保育園 エコ・マザー活動 (鹿児島県鹿児島市)

【環境教育支援活動】

当社が持つ豊かな自然環境を活用した環境教育支援活動を展開しており、自然観察会のほか、水力・地熱発電所を見学するエネルギー教室などを、市民団体の皆さまと協力しながら実施しています。



「女子畑いこいの森」(大分県日田市)での自然観察会

当社は、地域社会の一員として、これまでもこれからも、地域の皆さまと一体となった環境活動を、九州の各地で展開していきます。

このほか、大気汚染対策や化学物質の適正管理・処理による地域環境の保全、環境に関する研究・開発の推進に加え、環境マネジメントシステム(EMS)の的確な運用など、九州電力グループ一体となって、環境負荷の低減に向けた取り組みを着実に進めています。

節電にご協力をいただきありがとうございます

昨夏から引き続き、節電へのご協力をいただきありがとうございます。
お客さま方には大変なご不便とご迷惑をお掛けしたことを、心よりお詫び申し上げます。

特に今夏は、7月2日から9月7日までの2か月間にわたり、一昨年度比で
▲10%程度以上の使用最大電力の節電にご協力をいただきました。

お陰さまをもちまして、ご心配いただいた計画停電を実施することなく、
電気をお届けすることができました。改めて厚くお礼を申し上げます。

～ ご家庭における節電の取組みのポイント ～

夏の節電時にご注意いただきたいこと

- ❶ エアコンの控え過ぎによる体調不良に気をつけて、無理のない範囲で節電をお願いします。
 - ・屋内でも熱中症などにかかることがありますので、普段から、室温管理や水分補給に留意いただき、熱中症などには十分にご注意ください。
 - ・特に、ご高齢者、乳幼児、体調・体力に不安のある方は、十分にお気をつけください。
- ❷ 節電を意識するあまり、衛生面、安全面及び防犯面で不適切なものとならないようご注意ください。

冬の節電時にご注意いただきたいこと

- ガス・石油ストーブ等を使用される場合には、特に以下のことをご注意ください。
- ❶ ガス・石油ストーブを使うときは、窓を開けるなどして必ず換気してください。
 - ・自動的に排気する機器は、ファンの作動音を確認してください。
 - ・物が燃えるには、新鮮な空気が必要です。空気が不足すると、一酸化炭素が発生します。
- ❷ 洗濯物や布団などは、ストーブの近くに置かないでください。
 - ・洗濯ばさみ等で留めたつもりでも、落下の危険性があります。
 - ・寝返りをうった時に接触して火災になった事例もあります。



エアコン

夏の取組み

- 室温28℃を心がける。
節電効果(削減率) 10%※
※: 設定温度を2℃上げた場合。
- 「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる。
(エアコンの節電になります。)
節電効果(削減率) 10%
- 無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する。
(除湿運転やエアコンの頻繁な入・切は、電力の増加になる場合があるため、注意が必要です。)
節電効果(削減率) 50%

冬の取組み

- 重ね着などをして、室温20℃を心がける。
節電効果(削減率) 7%※
※: 設定温度を2℃下げた場合。
- 窓には厚手のカーテンを掛ける。
節電効果(削減率) 1%



冷蔵庫

- 冷蔵庫の設定を夏は「強」から「中」に、冬は「弱」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込み過ぎない。
(食品の傷みにご注意ください。)
節電効果(削減率) 夏2% 冬1%



照明

- 日中は不要な照明を消す。
節電効果(削減率) 夏5% 冬4%



テレビ

- 省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。
節電効果(削減率) 2%※
※: 標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合。



温水洗浄便座(暖房便座)

- 温水オフ機能、タイマー節電機能を利用する。
- 上記の機能がない場合、使わない時はコンセントからプラグを抜く。
節電効果(削減率) いずれかの対策により1%未満



ジャー炊飯器

- 早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。
節電効果(削減率) 夏2% 冬1%



待機電力

- リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。
- 長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。
節電効果(削減率) 夏2% 冬1%

(注1) 効果の記載値は、夏は在宅家庭の昼間ピーク時の消費電力(14時: 約1,200W)に対する削減率、冬は通常エアコンを使用されるご家庭の夕方ピーク時の消費電力(約1,400W)に対する削減率の目安です(資源エネルギー庁推計)。

(注2) 上記のご家庭における節電の取組み及び節電効果については、経済産業省「夏季の節電メニュー(ご家庭の皆様)」、「冬季の節電メニュー(ご家庭の皆様)」から抜粋しています。